

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	行財政の効率化	担当者	総務課 企画財政係
-------	---------	-----	-----------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	5. 持続可能な村、住民が主体な村／行財政計画／行財政の健全化		
関連する主な計画等			
根拠法	財務規則他		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他		
事業の対象者	阿智村一般会計		
事業開始年	<input checked="" type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期未定

②事務事業の計画(PLAN)、取組(DO)

実施目的	村政の方向性の検討、地域住民の意見を反映した施策を実施し、最小の経費で最大の効果が得られる健全な行財政運営を行う。					
具体的取組	・計画審議会、行政嘱託員会、村政懇談会、事業計画書・事務事業評価作成 ・予算編成及び予算の執行管理・公表 ・決算統計及び決算状況の公表 ・統計資料作成、指定統計調査実施 ・交付税の算定、起債借入償還等					
実績・効果	・地方債繰上償還額387,622千円 ・財政健全化判断比率の改善(実質公債費比率4.9→2.3) ・地方債借入額の抑制(臨時財政対策債197,056千円) ・国勢調査の実施。速報値による人口6,540人(H22人口7,036人)					
歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	行政嘱託員報酬	2,109	指定統計調査経費	3,524		
	屋神温泉将来構想検討委員会	577	起債償還元金	943,399		
	事業計画書印刷費	502	起債償還利子	36,642		
	「阿智村の統計」印刷費	54				
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額 (千円)	974,218	1,076,098	986,807	595,742	626,864
	うち一般財源					
	うち補助金	340	2,680	3,520	582	580
	うち個人負担					
	従事職員(人)	5	5	5	5	5
	正規職員					
	臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	b	健全な財政運営への住民ニーズは高いと考える。 各種団体長や地域住民の意見を直接聞くことにより住民意見を反映した行財政運営に効果的である。 妥当である。 妥当である。	B
	手段、成果は妥当か	b		
	対象者の設定は妥当か	a		
	村の関与は妥当か	a		
有効性	期待された効果が得られたか	各種団体長や地域住民の意見を直接聞くことにより住民意見を反映した行財政運営に効果的である。	B	
効率性	コストの削減に努めたか	a	繰上償還による後年度の地方債償還元金・利息の軽減、地方債借入額の抑制によるコスト削減ができた。 事務効率を考慮して繰上償還する借入を検討した。	B
	効率性を高める工夫はされたか	b		
公平性	受益者負担は適切か	受益者負担無し	B	
総合評価	B			

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	普通交付税の合併算定替による算定が28年度より段階的な縮減に入る。また、人口が496人減少した平成27年国勢調査人口を用いた算定となるため、交付税算定結果に注意し財政運営を行う必要がある。
今後の取り組み	統一的な基準による財務書類を作成する。